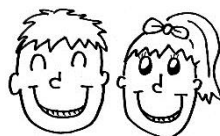




、 中学校福祉体験学習



市内小・中学校を対象として福祉体験学習の際の講師を派遣しています。
派遣させる講師はメニューにより、ボランティアの方か社会福祉協議会職員となります。

【目的】

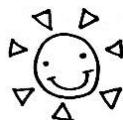
各小中学校からの福祉体験の依頼に対応している他、福祉体験用具の貸し出しや手話、点字の指導や当事者による福祉講話を行っています。
また、小学校と協力し合い個別の福祉教育プログラムの作成も行っています。



※左の写真は、視覚障がい者と児童が交流している様子



※右の写真は、視覚障がい者がエレキトーン演奏をしている様子





福祉体験学習プログラム一覧



分類	メニュー	説明
全般	① 福祉講話	社会福祉協議会職員による福祉講話 福祉学習の導入としての全体的な講話
高齢者	② インスタントシニア 体験	高齢者の疑似体験
身体障がい	③ 車いす体験 ④ 車いす利用者の講話	車いすの説明及び、段差やスロープなどの体験
視覚障がい	⑤ 点字体験	点訳ボランティアによる実技指導
	⑥ アイマスク体験 ⑦ 視覚障がい者の講話	ガイドヘルパーについて学習
知的障がい	⑧ オリジナル手ぬぐい 作り	知的障がい者との手ぬぐい作り